



第2章 望遠鏡とドーム

188cm反射望遠鏡
91cm反射望遠鏡
65cmクーデ型太陽望遠鏡
ドーム
環境モニター
蒸着作業

M13

へルクレス座にある北天最大の球状星団。26000光年の距離にあり、50万個以上もの星が集まって球状に見える。明るさは5.7等なので、肉眼でもその位置を確認することができる。また、M13は見かけの大きさが大きいので、小口径の望遠鏡でも倍率をあげるとたくさんの星が密集した美しい姿を見ることができる。球状星団とは、数万から数百万の星が球状に密集したもので、いずれも年齢が100億年以上と古い天体である。私たちの銀河系で、最初に生まれた星々だと考えられている。写真は陰画で、向かって上が北、右が西。

撮影期日：1961年8月16日、露出：60分、乾板：103a0、フィルター：なし、現像：Pandol 1:1、8分